

# 東日本大震災に関する 調査研究報告

～岩手県における被災から現在まで～

2014 **10/18** 土

岩手大学工学部キャンパス内  
復興祈念銀河ホール  
15:00～17:20 (開場 14:30)

**【対象】**一般市民、自然災害研究者、防災関係者、  
行政関係者、教育関係者、学生 ほか

岩手大学地域防災研究センターは地域の防災力向上に寄与することを目的に、定期的に防災や災害からの復興をテーマに「地域防災フォーラム」を開催しております。

今回は、2013年9月に発行された東日本大震災に関する東北支部学術合同調査委員会報告書の中から、岩手県を対象とした調査報告を行うとともに、復興状況や最近の研究成果を紹介し、東日本大震災による被害状況および復興過程についての理解を深めて頂きます。お誘い合わせのうえ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。



土木学会認定CPDプログラム  
(認定番号:JSCE14-0503)



2011年4月7日に発生した余震の震度分布(奥州市全体)



津波により破壊された唐丹湾小白浜漁港の防潮堤



津波により被災した岩泉町小本地区



野田村城内高台築造工事の様子

## プログラム

15:00	開会あいさつ	南 正昭(岩手大学地域防災研究センター長/工学部教授)
15:05	講演「震災から3年半、今被災地はどうなっているか」	菊地 一彦(岩手県東北広域振興局土木部長)
15:35	報告①「平成23年東北地方太平洋沖地震の概要と高密度アンケート調査による岩手県南部の詳細震度分布」	山本 英和(地域防災研究センター/工学部准教授)
16:05	休憩	
16:10	報告②「岩手県における津波によるコンクリート構造物の被災事例とがれきの有効利用に関する調査」	小山田哲也(地域防災研究センター/工学部准教授)
16:40	報告③「岩手県の小規模漁村における復興まちづくりの考え方」	三宅 諭(地域防災研究センター/農学部准教授)
17:10	閉会あいさつ	越谷 信(岩手大学地域防災研究センター副センター長/工学部准教授)
17:45	講演者および聴講者を交えての懇親会・情報交換会《当日申込・有料》	

入場料無料  
事前申込不要  
定員120名

主催  
岩手大学地域防災研究センター  
共催  
公益社団法人土木学会東北支部  
お問い合わせ先



岩手大学地域防災研究センター  
〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5  
Tel: 019-621-6448 (Fax兼用)  
Email: rcrdmf@iwate-u.ac.jp

お車で越しの方は工学部構内の駐車場をご利用下さい。  
なお、大学祭・オープンキャンパスが同時開催されますので混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用下さい。